



④柱を立て、梁を入れる



⑤筋かいを入れ、水平を出した後に間柱を入れ、貫を入れる。その後、天井を組み上げる



⑥窓を入れる箇所に、窓台、窓まぐさ、間柱を入れ、軸組部分の完成



⑦天井仕上材を張る



⑧床組の上に床下地、床仕上材を貼る



⑨内壁を貼る



⑩断熱材を貼る



⑪外壁材（サイディング）の取り付けを行う



⑫内外装実習ブース完成

■活きた授業を開講

——「総合学習支援活動」展開中

建設業協会青年経営者連合会では、小学生や保護者の皆様に社会資本整備の重要性や建設業の必要性とその役割について正しくご理解いただくため、発注官庁に頼りきりではなく、自分たち自らが適切な情報発信をしようという信念のもと、青年経営者による一歩踏み込んだ形での地域貢献活動に取り組んでいます。

その一つとして、小学生や保護者の皆様・教育関係者を対象に「総合学習支援活動」を展開しています。

「公共事業はどうして必要なのか？」

「通学路はどのように作られるのか？」

「視聴覚障害のある皆様が安全に利用できる道路はどのように作られるのか？」

「自然災害の被害を最小限に抑えるための仕事とは？」

「建設業の災害時における貢献度（防災・減災への対応）と必要性とは？」

「建設業と世界一の建設技術の必要性とは？」

などを、座学や施工体験、試乗体験などの授業を通して伝えていきます。

【主な授業内容】

- 学校の耐震工事については、模型を使って耐震のメカニズムを体験してもらいます。
- 視覚障害者用ブロックの必要性については、校内に模擬歩道を作り、目隠しをして歩いてもらいます。
- 施工体験については、私たちと小学生が協同作業により校内にビオトープ（生物が生き続けられるような自然池）などを作ります。

どの授業にも瞳を輝かせ真剣に取り組んでくれた小学生の皆様を頼もしく思います。

今後も活きた授業を展開していきます。

